



# つつじが丘

教育目標 ゆたかなまなび たのしいなかま げんきなからだ  
重点目標 とともに高め合う 七谷っ子

加茂市立七谷小学校

学校より

令和3年6月15日

No. 473号

<http://www.ginzado.ne.jp/~7tnj-k/>

e-mail [k-7tnj@educet.plala.or.jp](mailto:k-7tnj@educet.plala.or.jp)

## 七谷15歳の子ども像

- 明るい挨拶・返事・感謝の言葉が  
言える子(共感力)
- いろいろな人と関わる力のある子(共感力)
- 自分で考え、判断し、責任をもって  
行動できる子(自己形成力)
- 夢や目標などやりたいことを見つけ、  
やり抜こうとする子(やり抜く力)
- 郷土(ふるさと)七谷に誇りをもつ子(郷土愛)

「七谷15歳の子ども像」について、全校朝会で子どもたちに、紹介しました。

今日は、みなさんの将来のお話をします。

あなたは、自分の夢を叶え、みごとラーメン屋さんになることができました。しかも、とても繁盛しています。毎日、たくさんのお客さんがあなたの店にやってきます。

校長先生も、行ってみることにしました。店に入ると、

「いらっしやい！」

元気な挨拶が跳んできます。席に着き、メニューが決まって、店員さんに

「すみませーん。」と呼ぶと、

「はい、みそラーメン1つですね。」

はっきりとした返事で、注文を受け取っていきました。

出てきたラーメンは美味しかったです。店を出て行こうとすると、

「ありがとうございました！」

※次ページに続きます。

とこれまた元気な挨拶でした。そして、さっきまで座っていた席を見ると、さっと、後始末されていて、次に待っているお客さんを呼ぼうとしていました。

これは、店がはやるわけだと思いました。ラーメンのおいしさだけでなく、お店の人の態度もすばらしかったからです。

さて、もちろん、みなさん全員がラーメン屋さんになるわけではありません。でも、このお店の人の態度、したこと、七谷っ子のみなさんが普段、心がけていることではありませんか？

(子どもたちから「3つのあです。」の声がありました。浸透してきています。)

そうです。3つのあです。これが、お客さんが来ても挨拶もせず、呼んでも中々やってこない。テーブルの上は、いつまでも前の客が食べたどんぶりがある。そもそも、テーブルが汚い。そんな店だったら成功するでしょうか？この「3つのあ」は、たとえどのような仕事を選んでも大切なことです。

みなさんが、将来、幸せな、輝く人生を送るために大切なこと。どんなことがあるでしょうか。去年、小学校中学校の先生方、お家の人、地域の人に協力してもらいながら考えました。

それが「七谷15歳の子ども像」です。

その後、1つずつ紹介し、これまでの七谷っ子の姿から、「15歳の子ども像」が表れている様子を紹介しました。これまでの七谷小学校の歴史と伝統に支えられ、子どもたちが備えもっているよさがあります。「七谷15歳の子ども像」はそれらを見える形にし、子どもたちのよりよい幸せを願う人づくりです。

今後、学校では、次のように取組を進めて参ります。

全校で目標を定め、指導過程を通してその力を高めていく取組として、

○運動会

○レインボータイム発表会

○6年生を送る会

この3つを柱とします。その他の行事や授業などでは、日常的な働き掛けを行いながら、学期末評価でその進捗状況を把握していきます。保護者の皆様からもアンケートにご協力いただきたいと考えています。そして、おうちでもこの子ども像を頼りに、言葉掛けをしていただくとありがたいです。

「人に何かしてもらったときは、なんて言うの？」

「今度のスポーツテスト、目標は何？」

そして、その過程を褒め、励ましていただけたらと思います。

『ありがとう』が、ちゃんと言えたね。」

こんな感じです。

学校では、

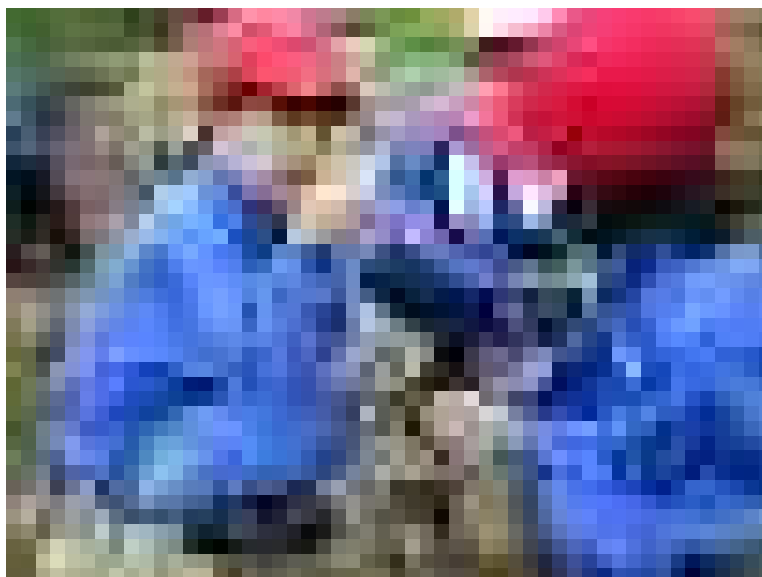


今年度、環境委員会が無くなりました。苗植え・水やりボランティアをしている七谷っ子です。何かお手伝いできるかなと考え、それを行動に移したことを「自分で考え、判断し、責任をもって行動できる子」とし

- ・給食当番の仕事で自分の分担が終わった後に、進んで手伝っている姿を取り上げ、これは「七谷15歳の子ども像」のどの姿かを問うてみる。
- ・マラソン大会で目標を立て、チャレンジタイムで頑張っているときに、これは「七谷15歳の子ども像」のどの姿かを問うてみる。

このようなことを先生方をお願いしました。策定したばかりで、試行錯誤が続くと思います。ですが、学校と保護者、地域の方々が、同じような価値観を共有していけたら、子どもの成長にとってよりよいものになると考えます。「七谷15歳の子ども像」をよろしく願います。

## レインボータイム



【七谷小学校前の加茂川の観察】



【葵橋付近の加茂川の観察】

4年生は総合的な学習（レインボータイム）で、「環境」について学習をしています。特に、「水」について詳しく調べています。

上の写真は、加茂川に住む水生生物を調査しているところです。七谷小学校間を流れている加茂川と、葵橋付近の加茂川に住む水生生物を捕獲し、どのような生物がいるか調べています。

水生生物は、水の環境によって住んでいる生物に違いが見られるようです。子どもたちは、実際に川に入り、一見しては見つからないような小さな水生生物を集めています。これから、それぞれの場所で見つけた水生生物が何か、同じ加茂川でも、場所によって違いがあるのか、追究活動が続いていきます。どんな発見があるか、楽しみです。

### ☆こもれ話☆

加茂市のイメージソングができたということで、学校にCDを1枚寄贈していただきました。聞いてみると、「七谷」の言葉が歌詞に！うれしくなり、聞き直しました。そして、放送委員会にお願いし、お昼の放送で紹介させていただきました。子どもたちからは、「加茂の人たちの心を表しているような曲ですね。」「優しい歌声と曲がびったりしていると思いました。」などの感想を聞かせてもらいました。また、機会を見つけて、紹介したいと思います。



## 民生・児童委員学校担当者懇談会を行いました

各地区の民生・児童委員、主任児童委員の方々から授業を参観していただき、その後、懇談会を行いました。

教室で授業していた学級は、どの学級も電子黒板を使用していました。また、3年生と6年生はタブレットを使って授業を行っていました。これらはGIGAスクール構想によって、加茂市から環境を整えていただき、進めているものです。

懇談会では、授業の様子が大きく変わっていることが多く取り上げられました。タブレットは、今後、鉛筆やノートと同じように文房具の一つとして活用されることが期待されています。指導する私たちも、学びながら授業に取り入れているところです。

そして、どの学級も子どもたちが、熱心に授業に参加していることを聞かせていただきました。子どもたちが褒められると、うれしくなります。また、環境の変化や子どもの数についてもお話がありました。貴重なお話を聞かせていただく機会となりました。ありがとうございました。

## 青空読書会

図書委員会の企画で、「青空読書会」が行われました。

「青空読書会」の会場は、普段、鬼ごっこなどで遊んでいるつつじが丘です。

図書委員の子たちは、役割や分担を決め、それは楽しそうに読んでいきます。

参加者は、敷かれたブルーシーに座って、紙芝居の世界へ。多く木々に囲まれた空間で見る紙芝居、きっと子どもたちの心に残ったと思います。



で  
ト  
の  
は  
こ

## 小中合同避難訓練

七谷小学校・中学校が一緒に避難訓練に取り組みました。地震が起きたという設定です。地震が起きた際、まず、それぞれがグラウンドに避難します。その後、小学校のグラウンドに集合し、バスの号車ごとに点呼を取りました。

今回、子どもたちに避難訓練の時刻は知らせず、昼休みに実施しました。子どもたちは、放送を聞きながら、全員がきちんと避難場所へ集まることができました。「命に関わることは100点で」、今回も無事達成できました。

